

『ひろしまのピカ』

丸木俊 小峰書店



今年は広島・長崎に原爆が落とされてから 80 年。被爆者の方たちは年々減っていて、その記憶を語り継げる人は数えるほどになりました。

ました。

原水爆は広島・長崎以降、戦争のために使われてはいませんが、使われる恐れがぬぐえない昨今です。戦争のためには使われていなくても、アメリカでは 1946 年から 58 年までにマーシャル諸島ビキニ環礁等で 67 回の原水爆実験を行いました。フランスでは 1966 年から 96 年まで、南太平洋で 200 回前後も実験を行っています。その結果、実験場になった島や環礁の

中には地球から消え去ったところも少なくありません。しかし、そのことについては、第五福竜丸以外に、余り知らされていないのではないのでしょうか？

原爆がどれほど悲惨なものであるか、私たちは何度も耳にしています。でも、この絵本はみいちゃん一家のできごとをとおして、改めてその恐ろしさや悲しさを見せてくれます。丸木俊さんの原爆の図同様、丸木位里さんの協力を得て作られたこの絵本（1980 年第 1 刷発行）は 2015 年時点で 115 刷を数えます。そして、これからも長く読み続けられることでしょう。

（齋藤好子）